

heart interface®

心がつたわる通信・制御技術



株主の皆様へ

代表取締役社長
波多野 淳彦

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
ここに、第61期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）が終了いたしましたので、決算の概要をご報告申し上げます。

当社グループは、中期経営計画の3年度目として「技術と品質で特色ある企業集団となる」を目標に取り組みでまいりました。コロナ禍の3年間が過ぎ、やっと通常の生活が戻ってきました。中国の不動産市場の低迷に伴う景気停滞、長期化するロシア・ウクライナ紛争や中東情勢の緊迫化、円安に起因する材料エネルギー価格の高騰など、当社をとりまく環境には依然として厳しいものがありますが、当社としては、受注に対する誠実な生産を旨として、活動を行ってまいりました。

売上高は、コロナ禍において急増した二輪車・船外機などのアウトドア系生産品目のピークアウトにより63,607百万円（前期比2.0%減）となりましたが、生産及び物流の安定化に伴う生産性の向上等により、営業利益は2,234百万円（前期比18.0%増）となり、売上高営業利益率は3.5%となりました。経常利益は、円安による海外子会社の負債の評価減を主な要因とする為替差益805百万円が加算され3,081百万円（前期比47.1%増）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、浜松新工場に対する建設補助金278百万円の計上等により、2,695百万円（前期比78.2%増）となりました。

第61期の配当金は、業績及び今後の事業展開等を総合的に勘案いたしまして、1株につき150円とさせていただきます。

急激な円安による資材及び海外生産経費の急騰、国際的な往來の復活に伴う価格競争の激化など、当社グループを取り巻く経営環境は引き続き厳しい状況が続くものと予想されます。また、当社グループの主要供給先である四輪車、二輪車、民生産業機器の業界は、それぞれに大きな変動期を迎えています。当社グループとしては、変動する経済環境の中で、今後も成長を続けるべく需要の変化に機敏に対応して生産の重点を変えてまいります。中期経営計画（2021年度～2025年度）では、次の4分野を重点的に強化しております。

第1に「低炭素社会の実現に資する電子ユニット」です。地球環境問題を背景として世界的な脱炭素化の流れが加速しています。自動車・二輪車は急速に電動化しています。従来培ってきた充電器、インバータ、DCDCコンバータの開発・生産技術を強化し、自社技術による製品受注を積極的に行っております。昨年夏には、ホンダ社の小型EVバイク向けの充電器が全世界向けに発売開始されております。

第2に「重要電子機器をつなぐワイヤーハーネス」です。従来、ベトナム・ホーチミン工場における生産が主力でしたが、BCPを考慮し、新しくフィリピンでの生産体制を構築し機能を拡充しております。また、外国人エンジニアの採用を進め、設計技術力の強化に努めております。

第3に「新規事業」です。従来、研究開発を行ってきた、メディカル関連製品、超音波関連製品の開発・生産を着実に進めるとともに、商材の販売拡大に注力してまいります。

第4に「海外における受注生産事業」です。中国において自動車向けのワイヤーハーネス、インドにおいて自動車・二輪車向けの電子部品の生産が拡大しています。

株主の皆様におかれましては、今後とも相変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2024年6月

トピックス

TOPICS ZELOSTAT Needle（注射針）販売開始

近年の感染症の流行において、ワクチン注射の注射器内に残る薬液のムダが社会的に注目され、貴重な注射薬を有効に利用できる注射機器のニーズが高まっています。当社では、このような薬液残留を極力減少させるためローデッドスペース設計のシリンジ（ZELOSTAT Syringe）及び注射針（ZELOSTAT Needle）を開発し、それぞれ2022年10月より国内で、2024年2月より欧州で販売を開始いたしました。

いずれも既存品にない特徴を有しており、特にZELOSTAT Needleは低侵襲治療を可能とする従来品にない極細針をラインナップに加え、各国から高い評価を得ております。今後は国内の薬事承認を進め、さらなる販売拡大と医療貢献を目指してまいります。

なお、これら製品に関わる事業は、経済産業省が進める「サプライチェーン対策のための国内投資促進事業費補助金」に係る補助事業に採択されております。

シリンジ（ZELOSTAT Syringe）
2022年10月より国内で販売開始注射針（ZELOSTAT Needle）
2024年2月より欧州で販売開始

連結決算の概要

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当期末 (2024年3月31日現在)	前期末 (2023年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	30,918	28,868
固定資産	17,091	17,488
有形固定資産	14,794	15,332
無形固定資産	910	858
投資その他の資産	1,386	1,298
資産合計	48,010	46,357
負債の部		
流動負債	14,131	14,916
固定負債	9,560	10,335
負債合計	23,691	25,252

(単位:百万円)

科目	当期末 (2024年3月31日現在)	前期末 (2023年3月31日現在)
純資産の部		
株主資本	21,900	19,487
資本金	2,476	2,476
資本剰余金	2,640	2,640
利益剰余金	17,203	14,789
自己株式	△418	△417
その他の包括利益累計額	2,385	1,599
その他有価証券評価差額金	378	340
為替換算調整勘定	2,006	1,259
非支配株主持分	33	17
純資産合計	24,318	21,104
負債純資産合計	48,010	46,357

連結決算のポイント

1 資産

棚卸資産の増加等により、総資産は48,010百万円となりました。

2 負債

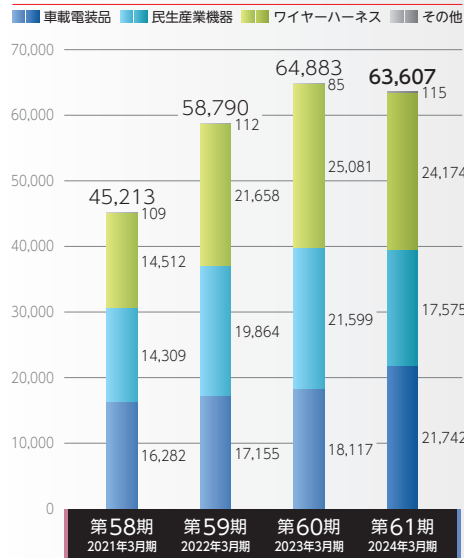
借入金の減少等により、負債は23,691百万円となりました。

3 純資産

利益剰余金、為替換算調整勘定の増加等により、純資産は24,318百万円となりました。

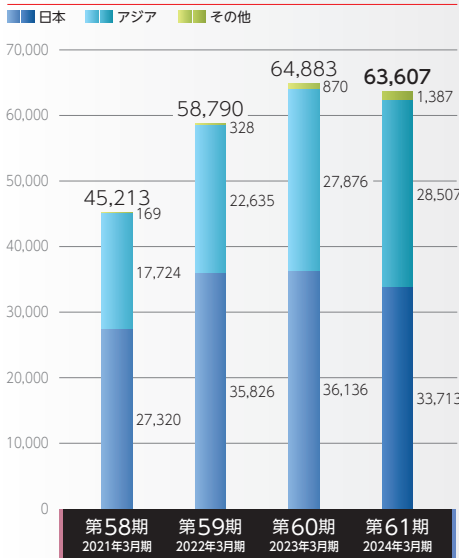
売上高 (セグメント別)

(単位:百万円)



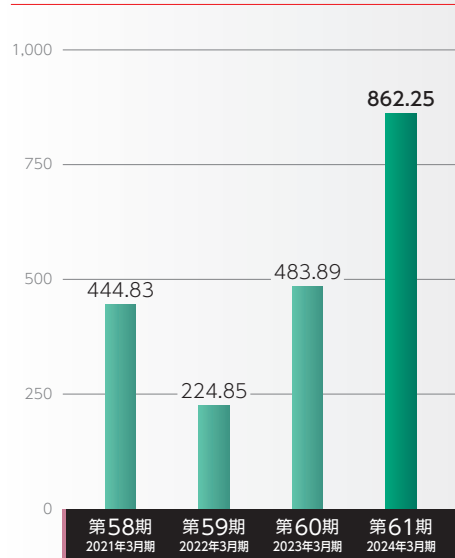
売上高 (地域別)

(単位:百万円)



1株当たり当期純利益

(単位:円)



連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当期 (自 2023年4月 1 日 至 2024年3月31日)	前期 (自 2022年4月 1 日 至 2023年3月31日)
売上高	63,607	64,883
売上原価	56,431	58,495
販売費及び一般管理費	4,941	4,494
営業利益	2,234	1,894
営業外収益	1,071	409
営業外費用	224	208
経常利益	3,081	2,095
特別利益	309	3
特別損失	22	25
税金等調整前当期純利益	3,368	2,073
法人税、住民税及び事業税	696	665
法人税等調整額	△37	△102
当期純利益	2,709	1,510
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	13	△2
親会社株主に帰属する当期純利益	2,695	1,512

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	当期 (自 2023年4月 1 日 至 2024年3月31日)	前期 (自 2022年4月 1 日 至 2023年3月31日)
営業活動による キャッシュ・フロー	3,223	4,911
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,549	△4,980
財務活動による キャッシュ・フロー	△1,626	890
現金及び現金同等物 に係る換算差額	304	51
現金及び現金同等物 の増減額 (△減少)	351	873
現金及び現金同等物 の期首残高	2,838	1,964
現金及び現金同等物 の期末残高	3,189	2,838

4 売上高

民生産業機器において販売減となったことにより、売上高は63,607百万円となりました。

5 営業利益

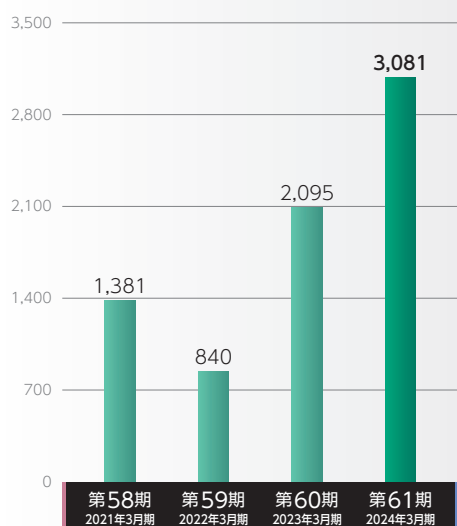
車載電装品の販売増による付加価値増加等により、営業利益は2,234百万円となりました。

6 親会社株主に帰属する当期純利益

為替差益の発生及び新工場建設に対する補助金収入等により、親会社株主に帰属する当期純利益は2,695百万円となりました。

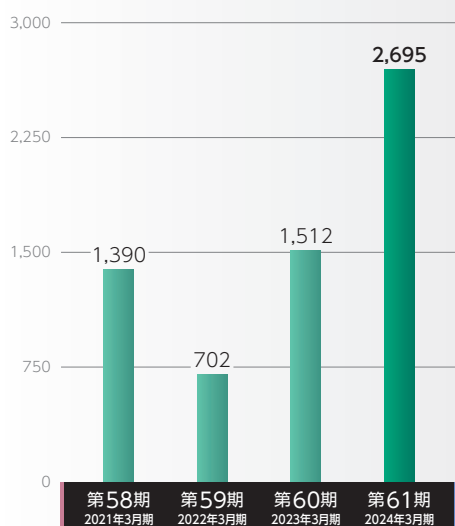
経常利益

(単位:百万円)



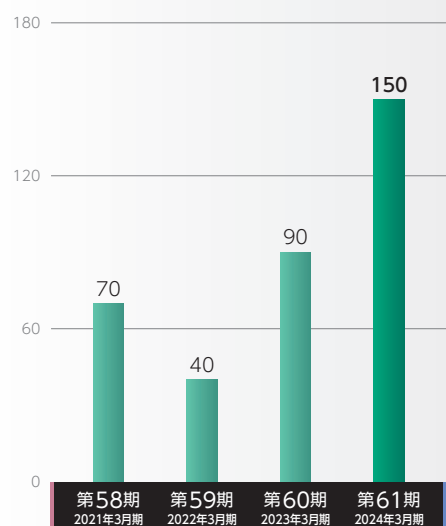
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



配当の状況

(単位:円)



株式の状況

株式の状況 (2024年3月31日現在)

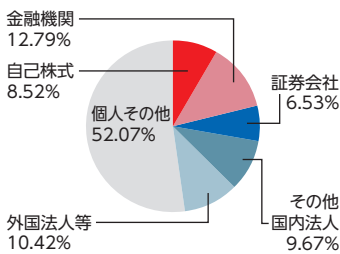
発行可能株式総数	9,600,000株
発行済株式の総数	3,417,006株
株主数	1,706名

大株主

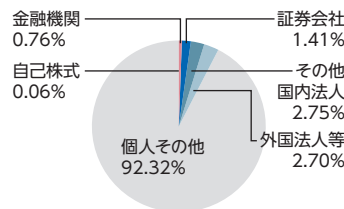
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
A S T I 共 栄 会	238,211	7.6
A S T I 従 業 員 持 株 会	207,647	6.6
ピーイーエチフォーファイデリティロプライズドストックファンド(プリンシパルオールセクターサブポートフォリオ)	142,331	4.6
上田八木短資株式会社	121,800	3.9
株式会社名古屋銀行	79,200	2.5
東京短資株式会社	74,200	2.4
株式会社静岡銀行	72,000	2.3
auカブコム証券株式会社	64,500	2.1
日本生命保険相互会社	62,240	2.0
松井証券株式会社	55,800	1.8

(注) 1. 当社は、自己株式を291,207株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

〔所有株式数別分布状況〕



〔所有株主数別分布状況〕



株主メモ

上場市場	東京証券取引所スタンダード市場
証券コード	6899
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当基準日	3月31日及び中間配当を実施する場合は9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00 (土、日、休日を除く)
インターネットホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
公告方法	電子公告 (https://www.asti.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。

(株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会)

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

会社概要

会社概要 (2024年3月31日現在)

社名	ASTI株式会社
英文社名	ASTI CORPORATION
本社	静岡県浜松市中央区米津町2804番地
設立	1963年5月
資本金	2,476,232,516円

主要製品

【車載電装品】

各種電子制御ユニット、エアコン制御システム、コーナーセンサ、バッテリー用充電器

【民生産業機器】

洗濯機用・食器洗浄機用電子制御基板、通信用スイッチユニット、産業用ロボットコントローラ基板

【ワイヤーハーネス】

四輪・二輪用ワイヤーハーネス、船舶用ワイヤーハーネス

役員 (2024年6月21日現在)

代表取締役社長	波多野 淳彦	取締役 (常勤監査等委員)	百鬼 直樹
取締役	原 一隆	取締役 (監査等委員)	捻橋 かおり
取締役	深田 弘文	取締役 (監査等委員)	鶴飼 裕之
		取締役 (監査等委員)	栗原 博

〔ホームページのご案内〕

URL <https://www.asti.co.jp/>



株主の皆さまの声をお聞かせください

コエキク

当社は、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスキー入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。

<https://koekiku.jp>

スマートフォンからカメラ機能でQRコードを読み取り
QRコードは株式会社アソックスウェブの登録商標です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」 koekiku@pronexus.co.jp

ASTI株式会社 〒432-8056 静岡県浜松市中央区米津町2804番地



UD FONT

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。